

冠 婚 葬 祭 マナーBOOK



福正堂

■ お通夜・お葬式

お通夜・お葬式の意味	P3
弔問客の参列マナー	P4～5
参列の注意点	P6

■ 結婚式

結婚式の招待状	P7
結婚式への出席	P8～9

■ 香典・お祝儀の相場金額

P10～11

■ 袱紗

袱紗の選び方	P12
袱紗の包み方	P13

■ 風呂敷

P14

■ 商品紹介

P15

※ お住いの地域や宗派・宗教により、
マナーや習慣が異なる場合がございます。

お通夜・お葬式の意味

故人の冥福を祈りご遺族の悲しみに寄り添う厳粛な場であるお葬式は、お通夜と葬儀・告別式を2日間にわたって執り行われます。

お通夜と葬儀・告別式の正しい意味を知り、どちらに参加すべきか知ることが大切です。

◇ お通夜とは

故人が寂しくないようにと、ご遺族が夜通し灯明とお線香の火を絶やすことなくご遺体を見守る儀式です。葬儀・告別式の前夜に親族や親しい友人・知人など生前に故人とゆかりの深い人々が集まって故人の冥福を祈り、別れを惜しむ場になります。

◇ 葬儀・告別式とは

お葬式のあと、出棺の前に故人へ最期のお別れを告げる儀式です。お葬式はご遺族や親族が故人の冥福を祈る宗教的な儀式であるのに対し、告別式はご遺族・親族に限らずお葬式の参列者であれば誰でも参列できる社会的な儀式になります。

弔問客の参列マナー

宗教・宗派に関わらず、弔問客としてお通夜や葬儀・告別式に参列する際には、厳粛な場に相応しい服装や所作などが求められます。

お通夜に参列する場合

◇ 服 装

お通夜では、喪服を身に着ける必要はありません。しかし、参列者としての一般的な服装マナーとして**男性はダークスーツ、女性は黒のスーツもしくはワンピース**が主流となっています。

なお、お通夜の参列時にお焼香まで済ませてしまう場合にはご遺族よりも格上の喪服にならないよう準喪服（ブラックフォーマル）で参列するようにしてください。

◇ 持ち物

故人の宗教・宗派によって異なりますが、お通夜に参列する際には「**香典**」「**袱紗（ふくさ）**」「**数珠**」「**葬儀用ハンカチ**」を持っていく必要となります。ただし、お通夜では不測の事態も予測されますので、男性であれば「予備の白いビジネスシャツ」「髭剃り」、女性は「予備のストッキング」「エプロン」「メイク道具」「ヘアピン・髪ゴム」などをサブバッグへ入れて持っていくと良いでしょう。



葬儀・告別式に参列する場合

◇ 服 装

葬儀・告別式への参列時は、一般の参列者も**喪服**を着用しなければなりません。ただし、もっとも格式の高い正喪服はお葬式の主催者であるご遺族や親族が着用するものですので、失礼のないよう 準喪服もしくは略喪服を選ぶようにしましょう。

◇ 持ち物

葬儀・告別式に参列する際に必要な持ち物は **基本的にお通夜と同じ**です。ただし、葬儀・告別式は最長6時間かかりますので、当日の天候や季節に応じて「扇子」や「折りたたみ傘」を用意するなど 必要に応じて持ち物を決めることが大切です。

参列時の注意点

◇ 香典を出すのは1回

お通夜と葬儀・告別式の両方に参列する場合、**香典を持参するのはどちらか1回**だけにしましょう。香典を2回渡してしまうと「不幸が重なる」とされ、マナー違反となります。どちらのタイミングで香典を持参するかは地域の慣習などによって異なりますが、お通夜のタイミングで香典を持参するケースが多い傾向にあります。

◇ 香典は「弔事用の袱紗」に包む

袱紗には香典を包む不祝儀袋に汚れやほこりが付くのを防ぐため、相手を大切に想い、礼を尽くす意味があります。**袱紗(ふくさ)に包むのが大人のマナー**となります。袱紗にはさまざまな色やデザインがありますが、お悔やみごとでは寒色系の落ち着いた色合いを選びましょう。「弔事用」の袱紗には刺繍の入っていない無地タイプが多いです。

◇ 自分に合った数珠を選ぶ

お悔やみごとで使用する数珠には、宗派ごとにデザインが決まっている「**本式数珠**」と、宗派を問わずご使用いただける「**略式数珠**」があります。どちらの数珠を持っていくべきか悩んだときは、実用的で使いやすい「略式数珠」を選ぶと良いでしょう。なお、家族や恋人であっても数珠の貸し借りはマナー違反となります。

結婚式の招待状

👑 結婚式に出席する場合

招待状が届いてから2日～3日以内、遅くとも1週間以内に返信しましょう。新郎新婦は招待状の返信が集まったタイミングで挙式の人数調整を行います。招待状の返信が遅ければ遅れるほどお相手に迷惑をかけてしまうことになります。

👑 結婚식을欠席する場合

やむを得ず結婚式を欠席しなければならない場合には、1週間ほど時間をおいてから返信を行いましょう。欠席であることを即答してしまうと、新郎新婦をガッカリさせてしまいます。すぐに返信しないことで“なんとか都合をつけようとしたけれど、どうしても都合がつかなかった”という気持ちを示すことができます。ただし、招待状には返信期限が明記されていますので、招待状が届いてから5日～7日以内に返信するようにしましょう。



ゲストの出席マナー

結婚式の招待客として挙式に出席される際は、新郎新婦との関係や挙式が行われる時間帯によってマナーが異なります。

昼の時間帯

服装

明るい時間帯の挙式に出席される場合、男性ならば昼夜兼用のブラックスーツもしくはフォーマルスーツがおすすめです。女性ならば、お肌の露出を抑えたアフタヌーンドレスもしくは上品で華やかなドレススタイルがよいでしょう。お肌の露出が多いと感じたら、ボレロやジャケットといった羽織を合わせると安心です。

夜の時間帯

服装

17時以降の挙式に出席される場合、男性は昼夜兼用のブラックスーツもしくはタキシードを選びましょう。女性はお肌の露出が多い華やかなイブニングドレスやカクテルドレス、ドレスリーなパンツスーツなどがよいでしょう。季節によっては肌寒さを感じる場合があります。防寒対策としてストールを1枚持っていくと便利です。

持ち物【昼夜共通】

結婚式のようなお祝いの席では 忘れ物をする事はマナー違反となります。挙式に出席される際には、必ず以下のものを持っていきましょう。

持ち物

- ☐ご祝儀 ☐袱紗（ふくさ） ☐招待状 ☐お財布
- ☐スマートフォン ☐ハンカチ ☐ティッシュ

バックに余裕がある場合

※忍ばせておくといざというときに役立ちます。

- ☐充電器 ☐カメラ ☐メイク道具 ☐予備のストッキング
- ☐筆記用具 ☐常備薬 ☐折りたたみバッグ など

■ ご祝儀は「慶事用の袱紗」に包むこと！

袱紗には「慶事用」と「弔事用」の2種類あり、結婚式のようなお祝いごとでは 縁起物の刺繍やビジュ飾りが付いた 暖色系の明るく華やかなデザインを選ぶのがマナーとなります。

なお、紫・紺・グレーの袱紗は 慶事・弔事どちらにも使用できます。

香典・ご祝儀の相場金額

香典

故人との関係性	相場金額
両親	5万円～10万円
兄弟・姉妹	3万円～5万円
祖父母	1万円～2万円
親せき	1万円～2万円
上司 / 同僚 / 部下	5,000円～1万円
友人・知人	5,000円～1万円
ご近所さん	5,000円未満

家族葬の普及に伴い自分や配偶者の両親・祖父母・兄弟・姉妹の葬儀では「香典を出さない」のが一般的となっています。職場関係においても上司・同僚・部下ならびにそのご家族の葬儀についても「香典を出さない」傾向があります。香典に包む金額は“死”や“苦”を連想させる4万円や9万円はタブーとされています。また、2万円を除く偶数も好まれる数字ではありません。合わせて覚えておきましょう。

香典やご祝儀を包む金額は 香典ならば故人との関係性、
ご祝儀ならば新郎新婦との関係性によって相場が変わってきます。

ご 祝 儀

新郎新婦との関係	相場金額
友人	3万円
同僚 / 部下	2万円～3万円
上司	3万円～5万円
恩師	3万円～5万円
親族	3万円～10万円

ご祝儀に包む金額は、古くから割り切れない数字「奇数」が好まれています。ただし、奇数であっても“苦”を連想させる9万円はタブーとされており、反対に偶数である8万円は縁起の良い「末広がりの八」という意味からたいへん喜ばれる数字となっています。また、2万円も「ペア」を連想させる数字として現在では8万円とともに縁起の良い数字とされています。

袱紗(ふくさ)

袱紗は贈り物を大切に扱うだけでなく、礼儀を重んじる文化から生まれました。袱紗で金封を包むことは、相手を大切に考え、礼儀を尽くすという意味があります。

■ 袱紗の色

お祝いごと	お悔みごと	慶弔両用
暖色系 (赤、ピンクなど)	寒色系 (黒、緑など)	紫、紺、グレー

慶弔両用で使える色が使いやすく人気となっています。

■ 袱紗の種類

／ 金封袱紗

挟むタイプの袱紗です。
最近は使いやすさから
主流の袱紗になっています。



／ 台付・風呂敷タイプの袱紗

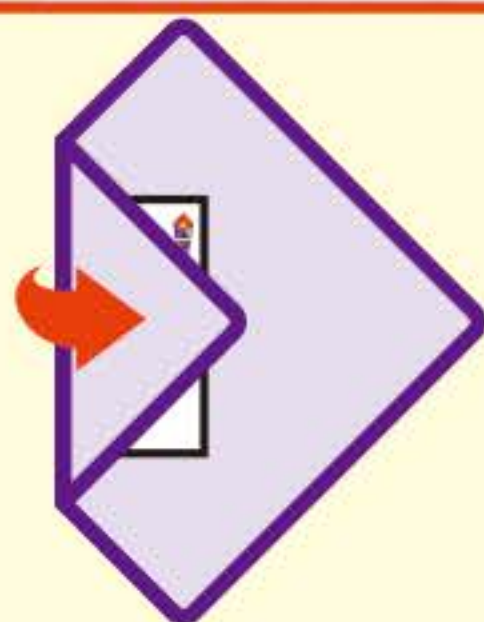
折り包むタイプの袱紗になります。伝統のスタイルです。



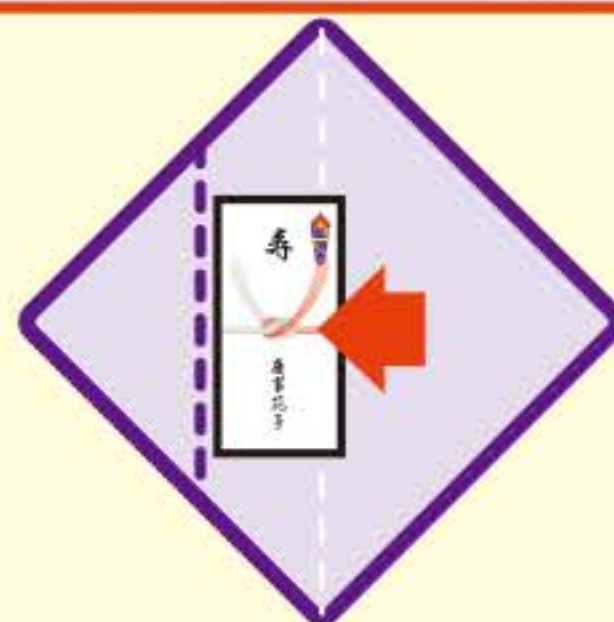
袱紗の包み方～台付・風呂敷タイプの袱紗～

慶事の
の

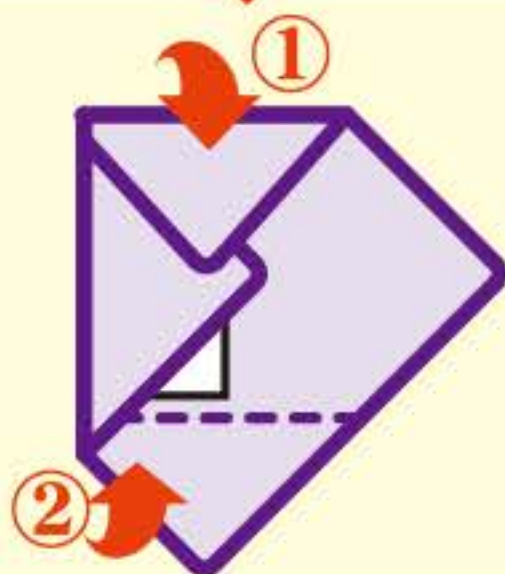
袱紗ふくさの包み方



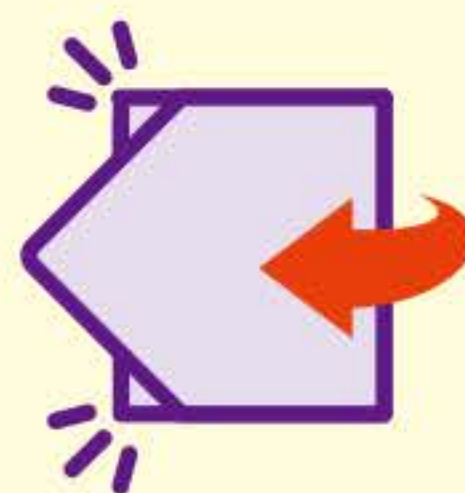
2 左の角から中央に折り込みます。



1 のし袋(祝儀袋)を袱紗の中央よりやや左側の位置に置きます。



3 ①上の角、②下の角の順番に中央に折り込みます。

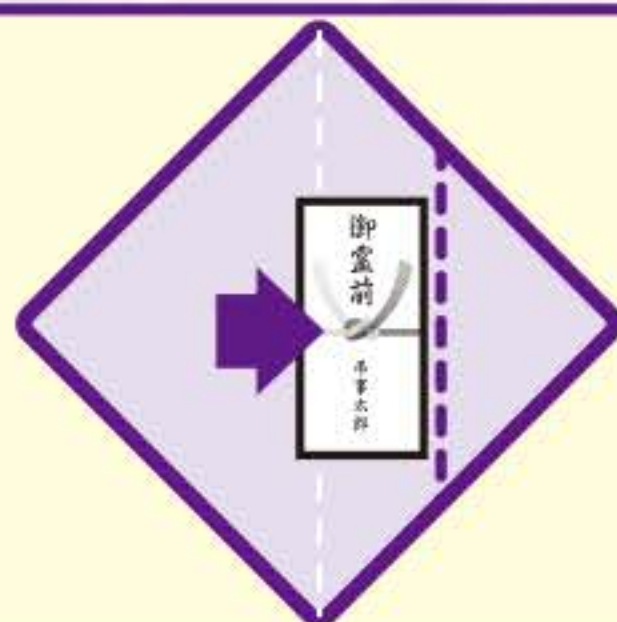


4 右の角を裏へ折り返し、左側の上部と下部に三角形ができれば完成です。

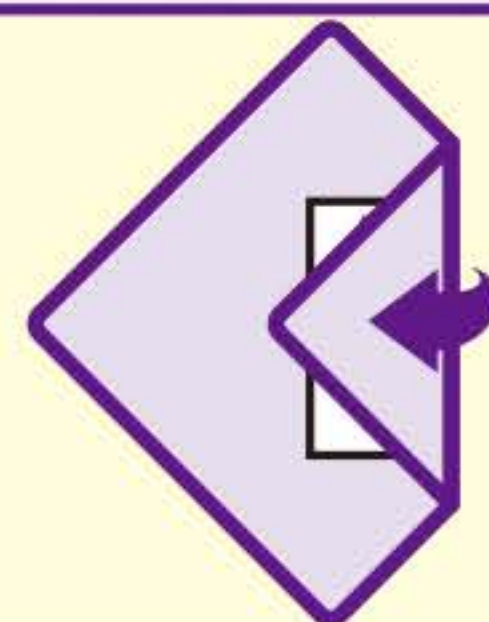
ご注意 慶事と弔事では折り方が逆になりますのでお気をつけ下さい。

弔事の
の

袱紗ふくさの包み方



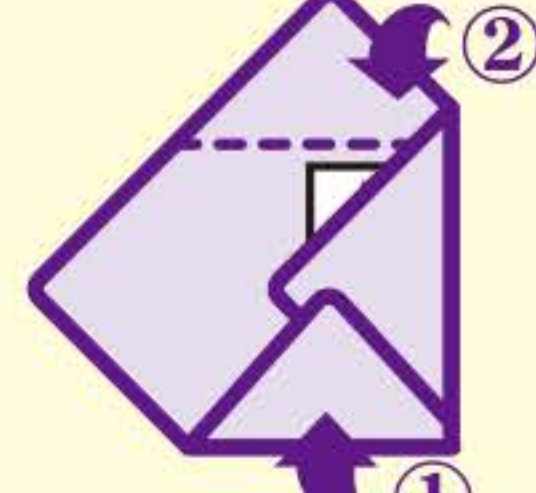
1 香典袋(不祝儀袋)を袱紗の中央よりやや右側の位置に置きます。



2 右の角から中央に折り込みます。



4 左の角を裏へ折り返し、右側の上部と下部に三角形ができれば完成です。

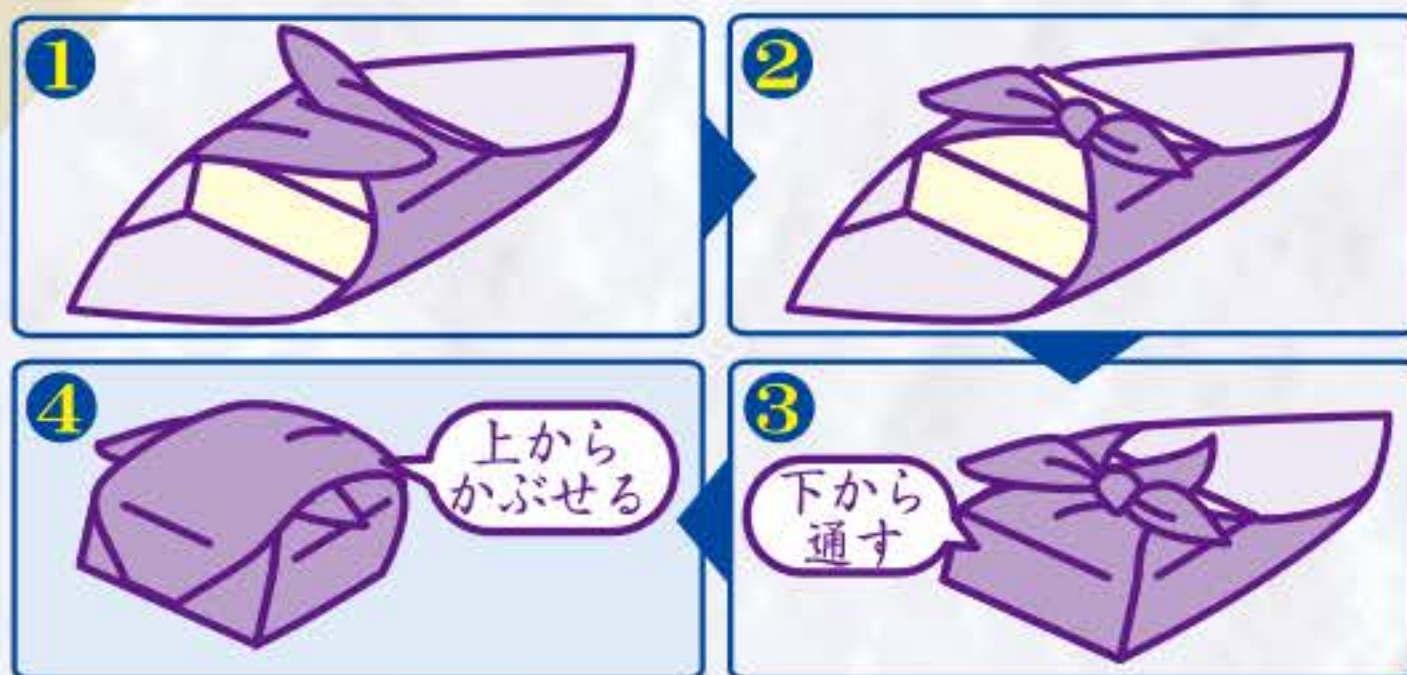


3 ①下の角、②上の角の順番に中央に折り込みます。

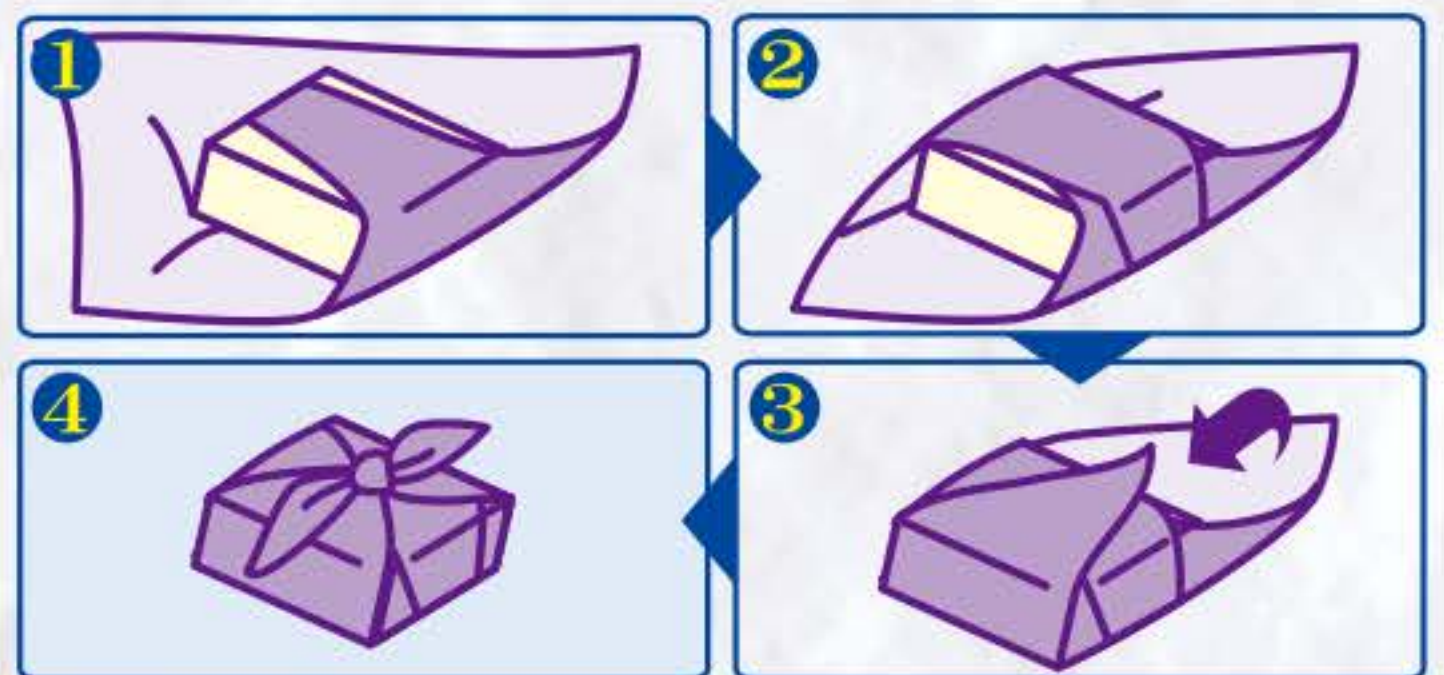
ご注意 弔事と慶事では折り方が逆になりますのでお気をつけ下さい。

風呂敷の包み方

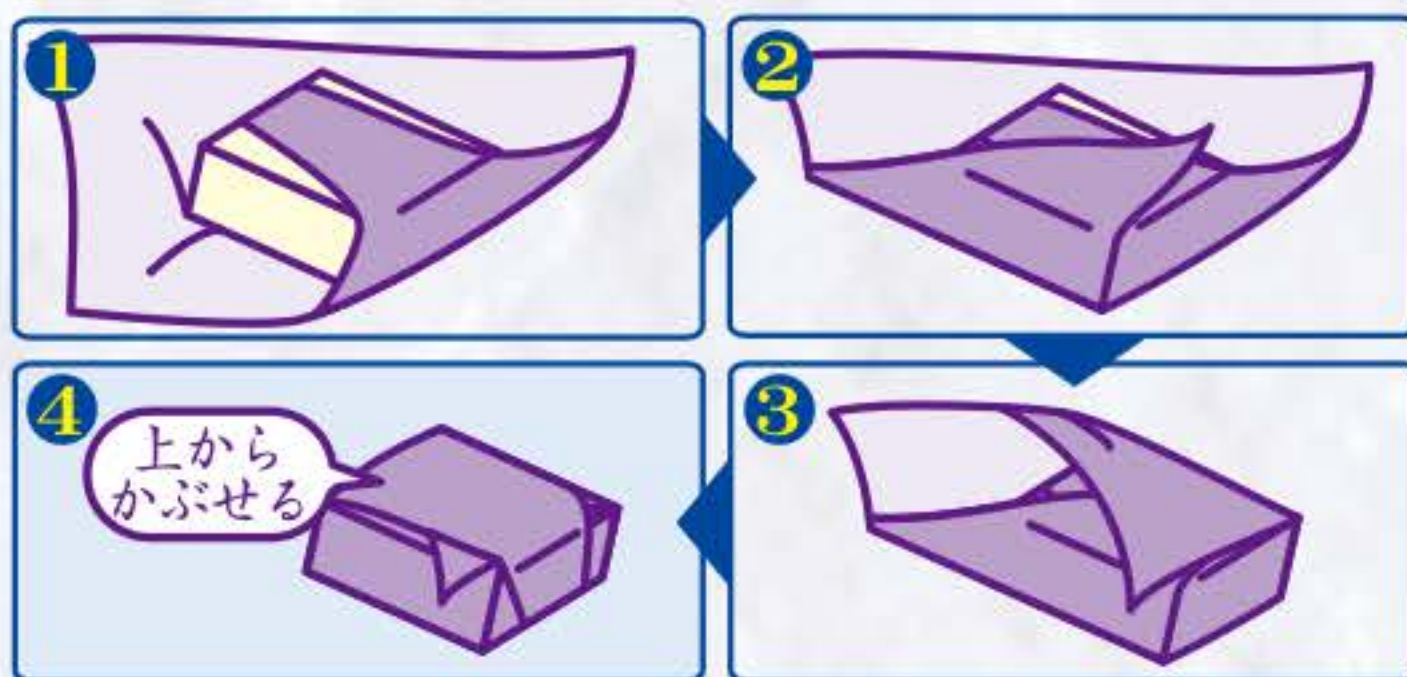
隠し包み



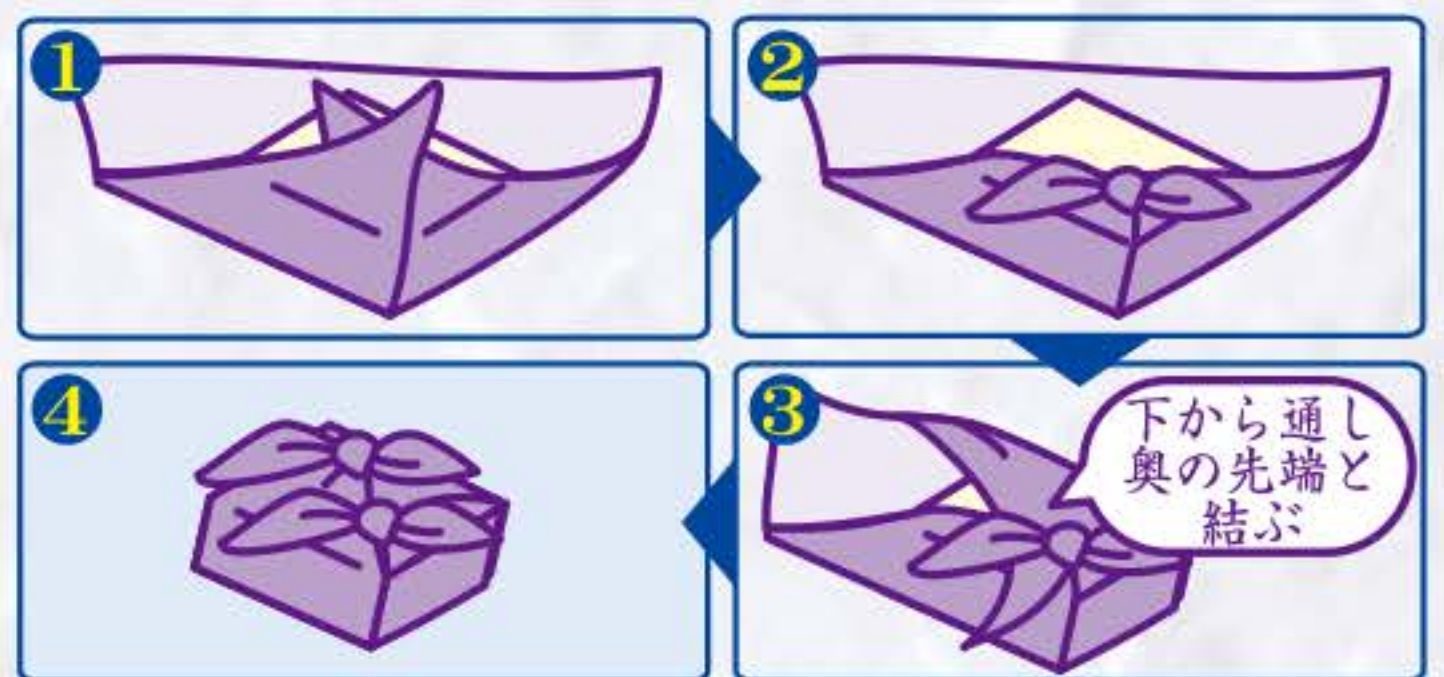
お使い包み



平包み



ひっかけ包み



風呂敷の結び方

- 基本の結び方 (真結び) -



商品紹介

ちりめん袂紗
(京都老舗の制作)



西陣織ふくさ
(正絹の高級袂紗)



数珠 京念珠 重ね房
(黒檀艶消し)



数珠 京念珠 パール
(白銀)



お墓参りセット
(竹ケース 6点セット)



LED線香
(電池式 安心の線香)



LEDろうソク
(電池式 安心のろうソク)



LED揺らぎ
(まるで本物のような炎)





福正堂

日本の古き良き伝統である「冠婚葬祭」を身近に
感じてもらいたいというコンセプトで誕生しました。

京都老舗専門店の一流職人による一級品の品質や葬祭の
プロの監修などにこだわり、冠婚葬祭の専門店として
地域社会に貢献できる企業を目指していきます。

販売先

■ 「福正堂」公式オンラインストア

福正堂

検索



■ Amazon.co.jp

Amazon 福正堂

検索

